

沖縄で起きていることは、日本のどこでも起こりうること…

「府民の会」元宜野湾市長 伊波 洋一さんを招き学習集会に250人



11.29日 元宜野湾市長・伊波洋一さんを招いて学習集会、熱心に聞き入る参加者



「京都に米軍基地いらない府民の会」は、11月29日、キャンパスプラザ京都で元宜野湾市長・伊波洋一さんを招き「米軍基地の京都への設置を問う学習集会」を開催。250人が集い、熱心に聞き入りました。



報告する戸田府民の会事務局長

安全・安心の確保、環境アセスの実施と公表も 戸田さん

学習集会は、森下総子・新日本婦人の会京都府本部会長の開会あいさつで始まり、戸田昌基・府民の会事務局長が、第2回代表者会議以降の「府民の会」のたたかいを経過報告。京丹後の米軍基地設置をめぐる防衛局と区長が、地権者に対し土地の賃貸契約を強引に迫るもとで、市長や・府知事が約束した現地住民の安全・安心の確保、環境アセスの実施と公表を求めることをはじめ、12月15日の現地での行動の成功に力を集中することなどを、訴えました。

伊波さん

「地位協定」をたてに何もいえない 日本政府



講演に立った伊波さんは、冒頭「沖縄で起きていることは、日本のどこでも起こりうる」と指摘。「アメリカ国内の基地や周辺では、およそ考えられないことが起きている」と述べ、沖縄の基地の現状をわかりやすく、パワーポイントを使って説明。オスプレイの飛行訓練の問題でも、低空・夜間飛行の問題などを、われわれがいくら指摘しても、日本政府が異常な現状を認めないもとで、「基地の中で事故が起これば、アメリカ自身が保障しなければならず、基地外であれば、保障しなくてよい地位協定があるから、アメリカは『タカをくくっている』と指摘」。もしも、アメリカ国内で沖縄のようなことが起これば大問題となり、許されるものではない。と語りました。

講演する伊波さん

会場参加者からの質疑に答え、「地位協定」により、犯罪被害者が、泣き寝入りさせられる実態や、普天間移設の問題で、自民・石破幹事長が、辺野古移設容認へ自民党県連を分断させたが、決して沖縄県民が分断されたわけではない。分断させられた自民党国会議員の苦渋に満ちた顔が物語っていると語られました。青年の質問にも、事実を知らせ一人ひとりが声を上げていくことが大事、とたたかいの展望を語られました。（※ご参加いただけなかった方へ。http://iwj.co.jp/wj/open/page/3により、動画で、ご覧になることができます。）

・発行:米軍専用レーダー基地の設置の撤回を求める京都府民の会(略称:京都に米軍基地いらない府民の会)

連絡先:京都市中京区壬生仙念町30-2 ラポール京都5階 京都総評内 京都共同センター気付 電話 075-801-2308 FAX 075-812-4149

26日

四条烏丸宣伝



26日の四条烏丸の宣伝では、衆院本会議で特定秘密保護法案が強行可決されたもとの、KBS労組や自由法曹団のみなさんとともに抗議し、廃案を求め宣伝。戸田事務局長は、「防衛省は、私達が要求する電磁波や環境調査の実施もせず、「国防」と秘密指定し、京都に米軍基地を設置しようとしている」と厳しく批判しました。

◆次回の宣伝は、

12月10日(火) 午後5時30分～ 四条河原町

電磁波・環境調査も『国防秘密』と指定する 秘密保護法案に反対です



『何が「秘密」か、それは「秘密」…。』
特定秘密法案ができれば、Xバンドレーダーの電磁波や環境調査も『国防』と秘密指定され、それを知りたいと調査・活動することも共謀罪とされ、逮捕も…。こんな悪法を許してはなりません！

街頭演説会&アピールデモ

街頭演説会後、四条河原町までデモ

12月4日(水) 午後6時30分～ 京都市役所前

主催：秘密保護法に反対するアピール行動実行委員会

『宇川の会』が「基地対策室」への36項目の質問を提出

11月20日、『米軍基地建設を憂う宇川の会』（代表・三野みつるさん）は、中山京丹後市長に対し、「基地対策室」が発足し2ヶ月になる中、何ら具体的なことがなされてないもとの、1)基地の取得地に関わって－16項目、2)米軍と軍属とその他の関係者に関わって－20項目の「Xバンド米軍基地に関する『基地対策室』への質問事項」を提出。住民が不安と不信を募らせているもとの、防衛省・京都府・京丹後市が公言・公約してきた『住民の安全・安心の確保』を誠実に実行する立場から、「基地対策室」に早急に説明する場と、今後も出てくる様々な疑問・不安に誠実に対応するよう求めています。

増田光夫・上宇川連合区長が訴え 世直し！府直し！大集会・府市民総行動で

増田さんは、19日に行われた「世直し！府直し！大集会」で、「防衛省は、住民が求める安全・安心をないがしろにし、高額な賃貸料で地権者の「説得」工作をすすめている。地域住民に分断と混乱を持ち込む知事の姿勢に怒りを覚える」と発言。21日に府庁で行われた府市民総行動の集会でも、「日本で133番目の基地を受入れる知事は辞めていただきたい」と訴えました。

新しい署名用紙は、取り組まれているでしょうか...!?

新しい署名ができています。京都府知事と京丹後市長の「受け入れ表明」をうけて、「計画の撤回」と「環境調査の事前実施と全面公表」を求める署名となっています。

京丹後市・経ヶ岬に米軍基地は、いりません 平和の叫び&人間のくさり

12月15日(日) 場所：京丹後市役所前

午後2時～ レートーク、ヒューマンチェーン、デモ実践しよ

12月の丹後地方は、雨・雪・みぞれなどが考えられます。十分なご準備をお願いします。プラカードなどをもちより、ご参加ください。

主催：平和の叫び&人間のくさり12・15実行委員会

12.15 平和の叫び&人間のくさり行動へ 京丹後バスを走らせませう!! み～んなで行こう

◆新婦人、総評・自治労連、青年、京建労、京退教などの団体が、バスを準備して参加しようと、とりくみが始まっています。

◆一般参加も可能です。お申し込みされる方は、「米軍基地いらない府民の会」に、お問い合わせ下さい。



- このニュースを「いいね！」と思われたら、どんどん拡散（カクサン）して下さい。
- これまでに発行された「府民の会ニュース」は、HPから見るができます。

京都総評

検索



米軍基地いらない府民の会